



○印マークや組み文字を入力しよう

一太郎

保護者氏名 ⑩

⑩ 12月10日(水)までに提出してください

問い1の答え

A. 50_{キログラム} B. 30_{キログラム} C. 10_{グラム}

印鑑を押す場所を示す⑩マークや、①、②などの丸付き数字は、校務文書で使用する機会が多いもの。一太郎なら、○、□、△、◇と好きな文字を重ね合わせて、オリジナルの記号を作成できます。また、単位を短く表記したいなら、組み文字も便利。キログラム、オクターブのように、文字を記号として扱えます。

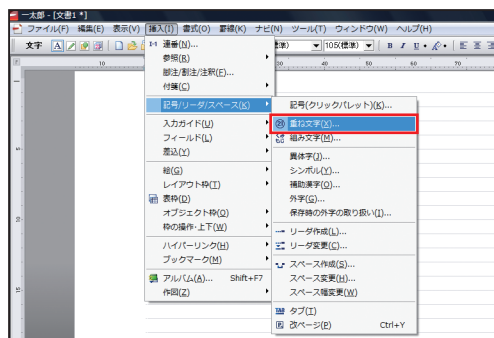


コネタくんからのアドバイス!

21以降の丸付き数字を使いたい場合にも、重ね文字が便利。3桁までの数字なら、いくらでも重ね文字で丸付きにできるよ。

重ね文字を入力する

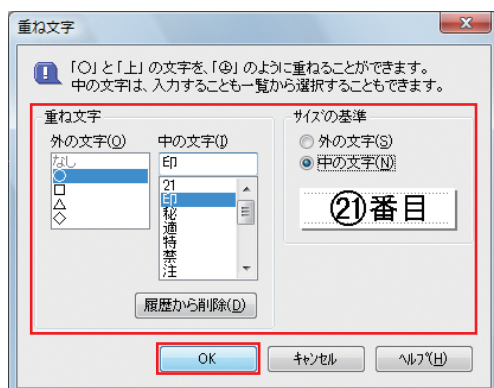
1 重ね文字を入力したい位置にカーソルを置き、[挿入→記号/リーダ/スペース→重ね文字]を選択します。



2 「重ね文字」ダイアログボックスで、「外の文字」と「中の文字」、「サイズの基準」を選択し、[OK]をクリックします。



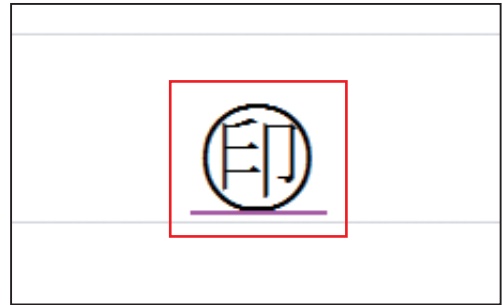
「中の文字」に、使いたい文字を直接入力することもできます。



3 重ね文字が入力されたのを確認します。



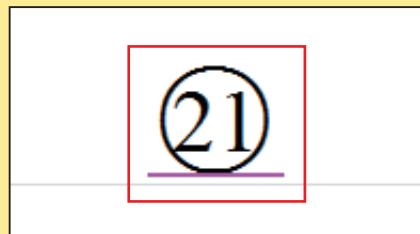
重ね文字の下には、紫色の下線が表示されます。



21 以降の丸数字を入力する

一般的な記号では、丸付き数字は 20 までしか用意されていませんが、重ね文字の機能を使えば 21 以降の数字も丸付きにできます。

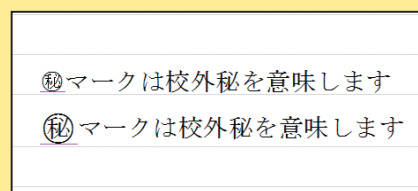
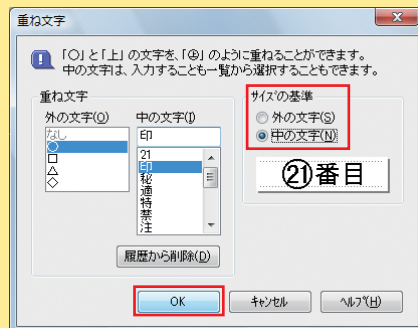
ただし、重ね文字にできるのは全角 1 文字か半角 3 文字までなので、4 桁を超える数字は重ね文字にはできません。



重ね文字の大きさを調整する

外の文字と中の文字、どちらにサイズを合わせるか選択することで、重ね文字の大きさを調整できます。文字の大きさは、[重ね文字] ダイアログボックスの[サイズの基準] で調整します。[外の文字] を選択した場合は、○や□など外の文字のサイズがほかの文字サイズと同じに、[中の文字] を選択した場合は、○や□の中の文字のサイズがほかの文字サイズと同じになります。

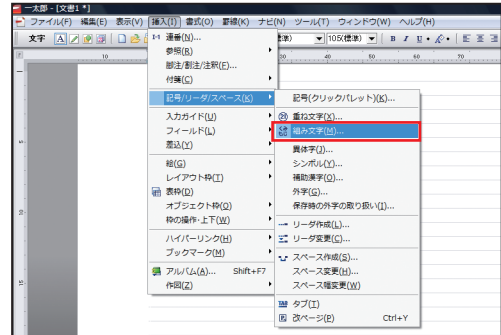
文章中に重ね文字を馴染ませたいなら [外の文字] を、重ね文字を目立たせたいなら [中の文字] を選ぶようにしましょう。



上: [外の文字] を選択した場合
下: [中の文字] を選択した場合

組み文字を入力する

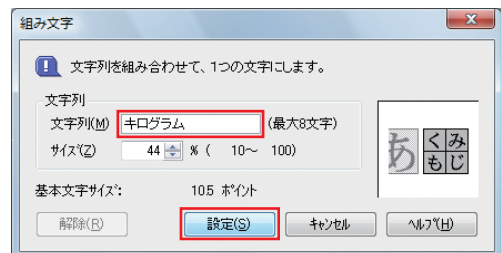
- 1 組み文字を入力したい位置にカーソルを置き、[挿入－記号／リーダ／スペース－組み文字] を選択します。



- 2 [組み文字] ダイアログボックスで、[文字列] に文字を入力して [設定] をクリックします。

One Point

組み文字にできるのは、全角・半角を問わず最大 8 文字までです。



- 3 組み文字が入力されたのを確認します。

One Point

組み文字の下には、紫色の下線が表示されます。



ちょこっとアレンジ!



漢字を組み文字にする

ひらがなやカタカナだけでなく、漢字も組み文字にできます。

担任の名前やクラス名などを組み文字にして、はんこ風のマークとして利用するのもおもしろいでしょう。

